

**第 48 回 知的財産管理技能検定**

**3 級 実技試験**

**管理業務**

(はじめに)

すべての問題文の条件設定において、特に断りのない限り、他に特殊な事情がないものとします。また、各問題の選択肢における条件設定は独立したものと考え、同一問題内における他の選択肢には影響しないものとします。

特に日時の指定のない限り、2024年1月1日現在で施行されている法律等に基づいて解答しなさい。

- 1 時計メーカーX社の開発者甲が発明した腕時計Aについて、X社が特許出願Pを行い出願審査の請求をしたところ、拒絶理由が通知された。この場合の対応について、X社の知的財産部の部員乙は、発言1をした。

発言1 「拒絶理由が通知された場合に、その通知の際に指定された期間内に特許請求の範囲、明細書について補正をする場合は手続補正書の提出が必要ですが、必ずしも手続補正書とともに意見書を提出する必要はありません。」

拒絶理由通知に対して手続補正書及び意見書を提出した後、更に拒絶査定の謄本が送達された。この場合の対応について、乙は、発言2をした。

発言2 「拒絶査定は、審査の最終処分ですが、それに対して不服がある場合は、特許庁に対して拒絶査定不服審判を請求できます。」

以上を前提として、問1～問4に答えなさい。

問1

発言1について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、選びなさい。

問2

【理由群I】の中から、問1において適切又は不適切と判断した理由として、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

【理由群I】

- ア 拒絶理由が通知された際の補正是意見書においてすることができるので、手続補正書の提出は不要であるため
- イ 意見書は必ず提出しなければならないというわけではないため
- ウ 拒絶理由が通知された際の補正には、必ず意見書の提出が必要であるため

**問3**

発言2について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、選びなさい。

**問4**

【理由群II】の中から、問3において適切又は不適切と判断した理由として、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

**【理由群II】**

- ア 拒絶査定に対して不服がある場合は、東京地方裁判所に対して不服申立訴訟を提起することができるため
- イ 拒絶査定に対して不服がある場合は、東京高等裁判所に対して不服申立訴訟を提起することができるため
- ウ 拒絶査定に対して不服がある場合は、特許庁に対して拒絶査定不服審判を請求することができるため

- 2 公立高校X高校では、主催する文化祭でプロのシンガー甲が、著作権者がアーティスト乙である楽曲数曲を、ライブで歌うことを企画している。X高校の文化祭実行委員会で、委員丙が発言1～2をしている。なお、乙は楽曲を、著作権等管理事業者ではなく自身で管理している。

発言1 「甲のライブでは、会場にいる参加者が甲と一緒に楽曲を合唱することを検討しています。そのため、その楽曲の歌詞カードを印刷して参加者に無料で配布しようと思います。文化祭実行委員会は、歌詞カードの印刷に関し、乙から許諾を得る必要はありません。」

発言2 「文化祭に来た人は誰でも、無料でこのライブに入場することができます。公立高校でのライブで営利目的ではないのですが、甲に対しては文化祭の予算から相応の出演料を支払う予定です。文化祭実行委員会は、甲がライブで歌うことについて乙から許諾を得る必要があります。」

以上を前提として、問5～問8に答えなさい。

#### 問5

発言1について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、選びなさい。

#### 問6

【理由群III】の中から、問5において適切又は不適切と判断した理由として、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

##### 【理由群III】

- ア 営利目的ではなく、入場客から料金を徴収しないため
- イ 私的使用のための複製にあたるため
- ウ 複製権を侵害するため

#### 問7

発言2について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、選びなさい。

#### 問8

【理由群IV】の中から、問7において適切又は不適切と判断した理由として、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

##### 【理由群IV】

- ア 公的な教育機関の実施する行事であるため
- イ 甲に報酬が支払われるため
- ウ 営利目的ではなく、入場客から料金を徴収しないため

③ 問9～問26に答えなさい。

問9

X社は小型航空機Aについて意匠権を有している。X社の営業部の部員甲は、知的財産部の部員乙に、小型航空機Aと同一のデザインの小型航空機のおもちゃBをY社が販売していることについて相談をした。ア～ウを比較して、甲と乙の会話として、最も不適切と考えられるものを1つ選びなさい。なお、「小型航空機」と「小型航空機のおもちゃ」は非類似物品とする。

- ア 甲 「意匠法上、一般に意匠権に基づいてどのような権利行使ができますか。」  
乙 「意匠権の効力範囲における第三者の業としての実施に対して、差止請求や損害賠償請求ができます。」
- イ 甲 「意匠法上、登録意匠とそれ以外の意匠が類似であるか否かの判断はどのように行われますか。」  
乙 「需要者の視覚を通じて起こさせる美感に基づいて判断されます。」
- ウ 甲 「おもちゃBに対し、小型航空機Aに係る意匠権に基づいて権利行使できますか。」  
乙 「おもちゃBのデザインは、小型航空機Aに係る登録意匠のデザインと同一です。そのため、デザインを保護するという意匠法の趣旨から、意匠権を行使できます。」

問10

甲と乙は、2人で共同して2001年に絵画を創作した。その後、甲は2011年1月30日に亡くなり、乙は2015年9月11日に亡くなった。ア～ウを比較して、当該絵画の著作権の存続期間が満了する年月日として、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 2085年12月31日  
イ 2084年12月31日  
ウ 2065年12月31日

問11

ア～ウを比較して、特許を受けることができる発明として、最も不適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 人間の腫瘍を切除する手術装置  
イ 合金の製造方法  
ウ ゴルフのスイング方法

#### 問12

インテリア会社X社は、自社の特許製品と類似するカーテンAが同業他社であるY社から販売されているとの情報を得た。そのため、X社はY社に対して、特許権を侵害している旨の警告書を送付した。ア～ウを比較して、X社が警告書を送付する目的として、最も不適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア ライセンス契約の交渉をする目的
- イ 警告書による警告が侵害訴訟を提起するための要件なので、侵害訴訟を提起する目的
- ウ Y社によるカーテンAの販売を停止させる目的

#### 問13

文具メーカーX社は、発明Aについて2023年6月に特許出願Pをした。X社は、発明Aに係る商品が輸出される可能性が出てきたことから、特許出願Pに基づいて、パリ条約による優先権を主張した国際出願Qを2024年5月にした。ア～ウを比較して、国際出願Qが国際公開される年月として、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 2024年12月
- イ 2025年5月
- ウ 2025年11月

#### 問14

食品会社X社の知的財産部の部員は、新商品の冷凍食品に使用する商標Mについての先行商標調査を行った。ア～ウを比較して、部員の考えとして、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア X社と競合するY社が、商標Mと類似する登録商標Aを有していることが判明した。登録商標Aに係る指定商品と、X社が販売する商品とは商品区分が異なるが、商標Mを選択する上では詳細に当該指定商品との類否関係を検討する必要があると考えた。
- イ 商標Mは、競合するW社が長年使用している商標Bと酷似するものであったため、商標Bについて調査を行ったところ、W社が商標Bについて商標登録を受けていないことが確認できた。商標Mの商標登録に際して、商標Bは問題にならないと考えた。
- ウ 商標Mに係る商標は英語表記であり、競合するV社は商標Mに係る商標をカタカナで表記した登録商標Cを有していることが判明した。登録商標Cに係る指定商品と、X社が販売する商品とは同一であるが、表記方法が異なるために、登録商標Cは問題にならないと考えた。

### 問15

X社は品種Aについて品種登録を受けている。ア～ウを比較して、育成者権に関して、最も不適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア X社から購入した品種Aの加工品を研究開発するために、研究機関で品種Aの種苗から収穫物を得る場合には、X社の許諾を得る必要はない。
- イ X社から購入した品種Aの種苗を育てて得られた収穫物を販売する場合、X社の許諾を得る必要がある。
- ウ 品種Aに係る登録品種の育成方法についての特許権を有しているY社が、その特許に係る方法により生産した品種Aの種苗を譲渡する場合には、X社の許諾を得る必要はない。

### 問16

ア～ウを比較して、意匠登録を受けることができる可能性が高いものとして、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア カップに入ったカフェラテの表面に、泡立てたミルクとコーヒーで描いた模様
- イ 犬の顔が描かれたTシャツ
- ウ 自然石をそのまま使用した置物

### 問17

ビデオゲーム機メーカーX社は、家庭用ビデオゲーム機のコントローラーに関する発明Aについて2024年1月に日本において特許出願Pを行い、現在、発明Aに係る家庭用ビデオゲーム機を製造販売している。ところが、中国において2024年6月頃からその家庭用ビデオゲーム機の模造品が出回っている事実がわかった。ア～ウを比較して、X社の対応に関して、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 特許出願Pに基づいて、パリ条約による優先権を主張して、できるだけ早く中国に特許出願し、早期に中国において権利化を図るべきである。いち早く中国における模造品に対して権利行使をするためである。
- イ 特許出願Pに基づいて、パリ条約による優先権を主張して、指定国に中国を含んだ国際出願をして国際調査の結果を待つべきである。国際調査において特許性を認める判断が示されれば、その判断に基づいて中国で権利行使できるためである。
- ウ 特許出願Pについて、日本において迅速な権利化を目指すべきである。日本で特許されれば、その特許によって中国において模造品に対して権利行使できるからである。

### 問18

玩具メーカーX社の知的財産部の部員甲が、開発者乙に対して、特許法と実用新案法の相違を説明している。ア～ウを比較して、甲の発言として、最も不適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 「特許権は特許出願についての実体審査を経た後に登録されるのですが、実用新案権は実用新案登録出願についての実体審査を経ることなく登録されるものです。」
- イ 「特許法では方法の発明について特許を受けることができますが、実用新案法では方法の考案について実用新案登録を受けることができません。」
- ウ 「特許権を行使する際に判定請求は任意ですが、実用新案権を行使する際にはその前に判定請求を行っておくことが必要です。」

### 問19

甲は、自分が動画制作を行い一般向けに販売するDVDに、甲が保有している音源の中から曲や音を選んで複製しようと考えている。ア～ウを比較して、トラブルが発生する可能性が低いものとして、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 甲が作曲した曲を甲が演奏し、それを乙が録音したもの
- イ バッハが作曲した曲を甲が演奏し、それを甲が録音したもの
- ウ インターネット上で購入した音楽ファイルに収録されている、川辺で録音された川の流れる音

### 問20

家電メーカーX社の知的財産部の部員甲は、自社の特許権Pの活用を検討している。ア～ウを比較して、甲の考えとして、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 特許権Pについて他社に専用実施権を設定する場合及び通常実施権を許諾する場合のいずれについても、特許庁に登録しなければ効力を生じない。
- イ 特許権Pについて他社に専用実施権を設定した場合、特許権者であるX社は、専用実施権の設定範囲内において、特許発明を実施することができなくなる。
- ウ 特許権PがY社との共有に係る場合、Y社の同意を得なくても、特許権Pに関するX社の持分をW社に譲渡することができる。

## 問 2 1

ベンチャー企業X社の代表取締役甲は、自社の特許権Pに係る発明について、2024年5月25日に技術発表会において発表したところ、その会場にいた部品メーカーY社の代表取締役乙から特許権Pについて、具体的なライセンス条件を提示した上で1千万円で実施許諾を受けたいとの申込を口頭で受けた。他の開発案件のための資金調達に困っていた甲は、その場で直ちに乙の申込に口頭で承諾した。その後、2024年6月10日に乙は甲から捺印前の実施許諾契約書を受け取った。そして、2024年6月25日に甲はY社を訪問し、その場で甲と乙が実施許諾契約書に捺印した。ア～ウを比較して、甲の発言として、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 「特許権Pの実施許諾契約は2024年6月25日の時点で成立したと考えられます。」
- イ 「特許権Pの実施許諾契約は2024年6月10日の時点で成立したと考えられます。」
- ウ 「特許権Pの実施許諾契約は2024年5月25日の時点で成立したと考えられます。」

## 問 2 2

観光ホテル運営会社X社の法務部の部員が、各種集客施策について検討している。ア～ウを比較して、著作権法上の同一性保持権の侵害に該当する可能性が高い行為として、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 画家甲の承諾を得てホテルの高級客室に展示した絵画を、甲の承諾なくホテルのロビーに展示する行為
- イ 旅行作家乙が書いたX社への寄稿文の誤字を修正する行為
- ウ 彫刻家丙から著作権の譲渡を受けた彫刻に、ホテルの客室の雰囲気に合わせた色を加える行為

## 問 2 3

自動車メーカーX社は、斬新なデザインである電気自動車について意匠登録出願の準備をしている。一方、電気自動車の発売は、予定より大幅に遅れることになったため、意匠登録出願後に、他社にデザインが知られるのを防ぎたいと考えている。ア～ウを比較して、X社の知的財産部の部員の発言として、最も不適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 「意匠登録出願について、登録査定の謄本の送達後に、設定登録料の納付期間を1年とする納付延長の請求をしましょう。」
- イ 「設定登録料の納付時に、秘密期間を1年とする秘密意匠の請求をしましょう。」
- ウ 「意匠登録出願と同時に秘密期間を3年とする秘密意匠の請求をしましょう。」

#### 問 2 4

甲は、菓子メーカー「XYZ株式会社」の設立を準備しており、会社名等について、商標登録出願をすべきか否かを検討している。ア～ウを比較して、甲の考えとして、最も不適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 会社名「XYZ株式会社」について、商号登記をした場合であっても、会社名について、商標登録出願をした方がいいと考えた。
- イ XYZ株式会社が会社名について商標登録出願する際には、複数の商品を指定して出願することができると考えた。
- ウ XYZ株式会社が販売する予定の商品パッケージは独特的の形状であるが、そのパッケージの形状のみからなる商標については、商標登録を受けることはできないと考えた。

#### 問 2 5

洗剤メーカーX社は、食器用の洗剤Aをインターネットを通じて販売している。同業他社のY社から、洗剤Aの販売がY社の特許権Pを侵害しているとして、洗剤Aの販売の中止を求める警告書がX社に届いた。ア～ウを比較して、X社の対応として、最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア インターネットを通じて洗剤Aを販売する行為は、特許発明の実施行行為には該当しないので、特許権Pの侵害にはならない旨を回答する。
- イ X社は、洗剤Aを独自に技術開発し、Y社の特許権Pに係る特許出願より前に、洗剤Aに係る事業の実施の準備をしていたので、X社は先使用による通常実施権を有する旨を回答する。
- ウ X社は、Y社の特許技術と同様の技術を独自に開発し、特許権Pに係る特許出願より前にその技術内容を学会で発表しており、X社の行為は特許権Pの侵害には該当しないので、警告書に対してその旨を回答することを含めて何ら対応する必要はない。

#### 問 2 6

現代アーティストの甲と乙は、甲と乙が共同で作曲した曲Aを使った映像Bを共同で創作した。ア～ウを比較して、最も不適切と考えられるものを1つ選びなさい。

- ア 甲が死亡した場合、甲が有する著作者人格権は甲の相続人に相続され、乙には移転しない。
- イ 甲が有する著作権の持分を丙に譲渡しようとする場合、甲は乙の同意を得なければ丙に譲渡することができない。
- ウ 丁は、甲及び乙に無断で曲Aを複製しインターネット上でダウンロード可能としている。甲は単独で、丁に、自己が有する著作権の持分に基づいて差止と損害賠償を請求することができる。

**4** 問27に答えなさい。

問27

ドローンメーカーX社は、2021年6月中旬に農業用ドローンに関する発明について特許出願Pをした。特許出願Pは2022年12月に出願公開がされたところ、出願公開公報を見たY社からライセンスの申入れがあった。そこで、X社は特許出願Pについて、2023年2月に出願審査の請求をしたところ、2024年3月に特許査定がなされ、2024年4月に設定登録がされた。この場合、特許出願Pに係る特許権の存続期間の終期が属するのは西暦何年何月か、記入例に従って算用数字で記入しなさい。

**記入例** 西暦2010年1月の場合は、左詰めで「201001」と記入

**5** 次の発言は、X社の知的財産部の部員が、商標登録を消滅させる手段に関して従業員に説明しているものである。問28～問30に答えなさい。

「商標法上、商標登録を消滅させる手段が複数あります。1は、商標権の消滅後でも、特許庁長官に対して手続をすることができます。2は、商標掲載公報の発行の日から3以内に特許庁長官に対して手続をする必要があります。」

【語群V】

- ア 登録異議の申立て
- イ 商標登録無効審判
- ウ 不使用取消審判
- エ 不正使用取消審判
- オ 2月
- カ 6月
- キ 3年
- ク 5年

問28

【語群V】の中から空欄1に入る語句として最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

問29

【語群V】の中から空欄2に入る語句として最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

問30

【語群V】の中から空欄3に入る語句として最も適切と考えられるものを1つ選びなさい。

**【第48回知的財産管理技能検定】**

**【3級実技】**

番号 正解

- 問1 ○
- 問2 イ
- 問3 ○
- 問4 ウ
- 問5 ×
- 問6 ウ
- 問7 ○
- 問8 イ
- 問9 ウ
- 問10 ア
- 問11 ウ
- 問12 イ
- 問13 ア
- 問14 ア
- 問15 イ
- 問16 イ
- 問17 ア
- 問18 ウ
- 問19 イ
- 問20 イ
- 問21 ウ
- 問22 ウ
- 問23 ア
- 問24 ウ
- 問25 イ
- 問26 ア
- 問27 204106
- 問28 イ
- 問29 ア
- 問30 才